

研究課題名	Major non-cardiac surgery での吸入麻酔薬による周術期心電図 QT 時間の変化に関する検討：後ろ向きコホート研究
研究の意義・目的	周術期（手術前から手術後までの期間）には心電図が記録されますが、その指標の一つであるQT時間（Q波の始まりからT波の終わりまでの時間）は手術後に延長する事が知られており、その臨床的意義はまだ不明ですが術後の不整脈等と関わっているかもしれません。周術期QT時間には手術自体の侵襲やその際に使用される薬剤、心機能等の様々な因子が関連する事が報告されていますが、今までその経時的変化やその関連因子を詳細に検討した報告は見られません。そこで今回、心臓手術以外の腹部や胸部手術を代表とする主要手術（major non-cardiac surgery）において、周術期の心電図QT時間の経時的変化を過去に記録されたデータを詳細に解析し検討する事が目的です。
研究を行う期間	機関の長の実施の許可日 ～ 2028年9月30日
研究協力をお願いしたい方（対象者）	2023年6月26日～2023年9月15日に大阪公立大学医学部附属病院で心臓手術以外の主要手術を施行された満18歳以上（手術時点）の方が対象となります。
協力をお願いしたい内容と研究に使わせていただく試料・情報等の項目	診療の過程で得られた下記項目を本研究に使用させてください。 診療情報：【病歴、診断名、年齢、性別、既往歴、検査データ】 手術情報：【手術術式、手術時間、出血量、輸血量、使用薬剤、モニタリングデータ】
試料・情報を利用する者の範囲	この研究は大阪公立大学医学部附属病院麻酔科のみで行います。
試料・情報の管理について責任を有する者の研究機関の名称	公立大学法人大阪、大阪公立大学医学部附属病院
本研究の利益相反	利益相反の状況については研究者等が利益相反マネジメント委員会に報告し、その指示を受けて適切に管理します。 本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業等はありません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への協力を拒否することができます。また、研究への協力を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。
連絡先	大阪公立大学大学院医学研究科 麻酔科学 （担当者氏名）堀 耕太郎 電話番号：(06) 6645-2186 メールアドレス：k.hori@omu.ac.jp